

世界に誇れる、ものづくり

会社概要

湖北工業株式会社
2024年4月

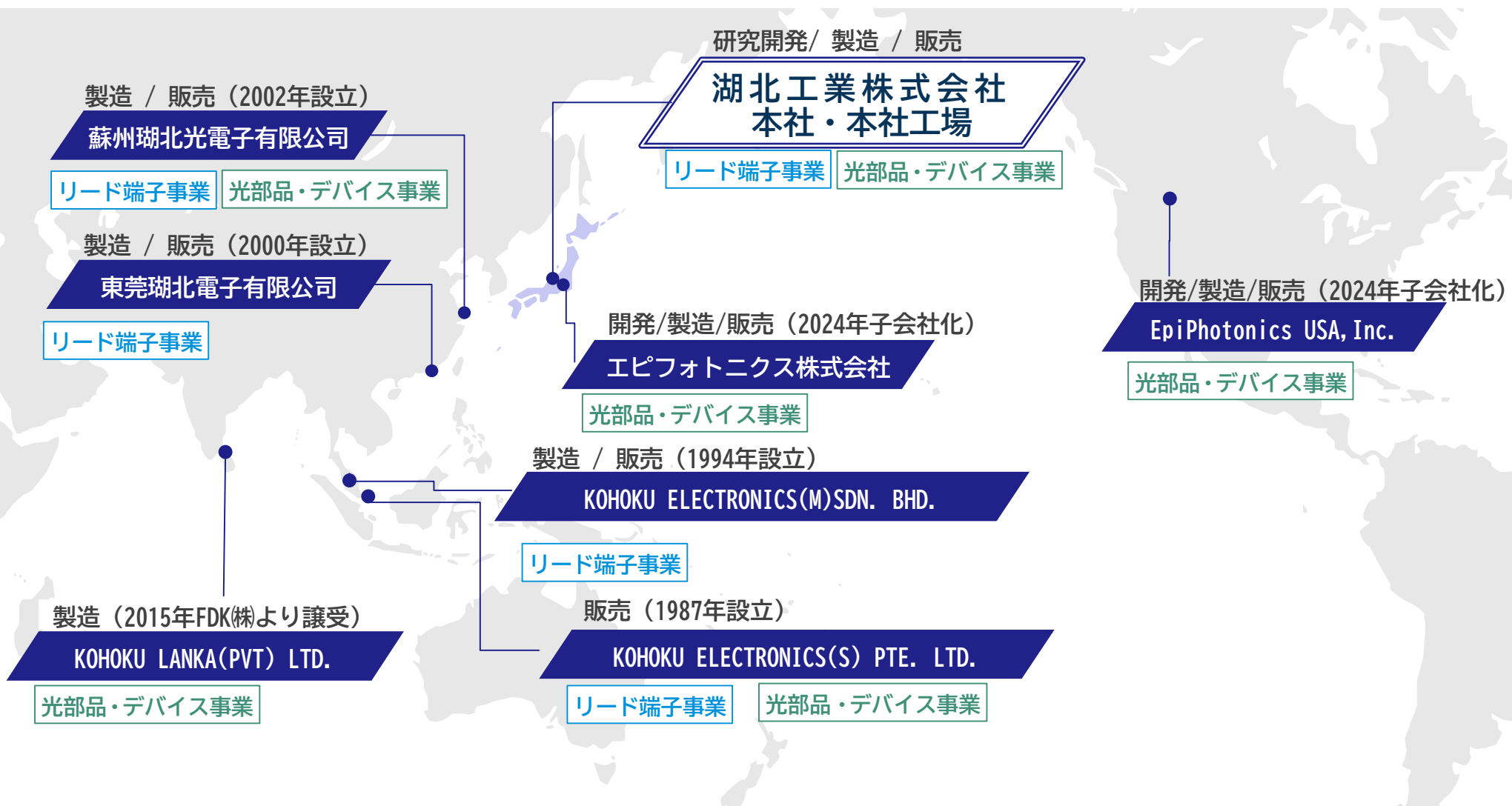
湖北工業はアルミ電解コンデンサ用リード端子と
光部品・デバイスのリーディングカンパニーです。

会社概要

社名	湖北工業株式会社 (KOHOKU KOGYO Co., Ltd.)
本社	滋賀県長浜市高月町高月1623番地
代表者	代表取締役社長 石井 太
設立	1959年8月
資本金	3億5千万円
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ アルミ電解コンデンサ用リード端子の製造・販売■ 光ファイバ通信網用光部品・デバイスの製造・販売
連結子会社	7社（海外6社、国内1社）
従業員数	連結： 1,430名

グループおよび拠点

6か国8拠点から全世界に向けて展開



経営理念

経営理念

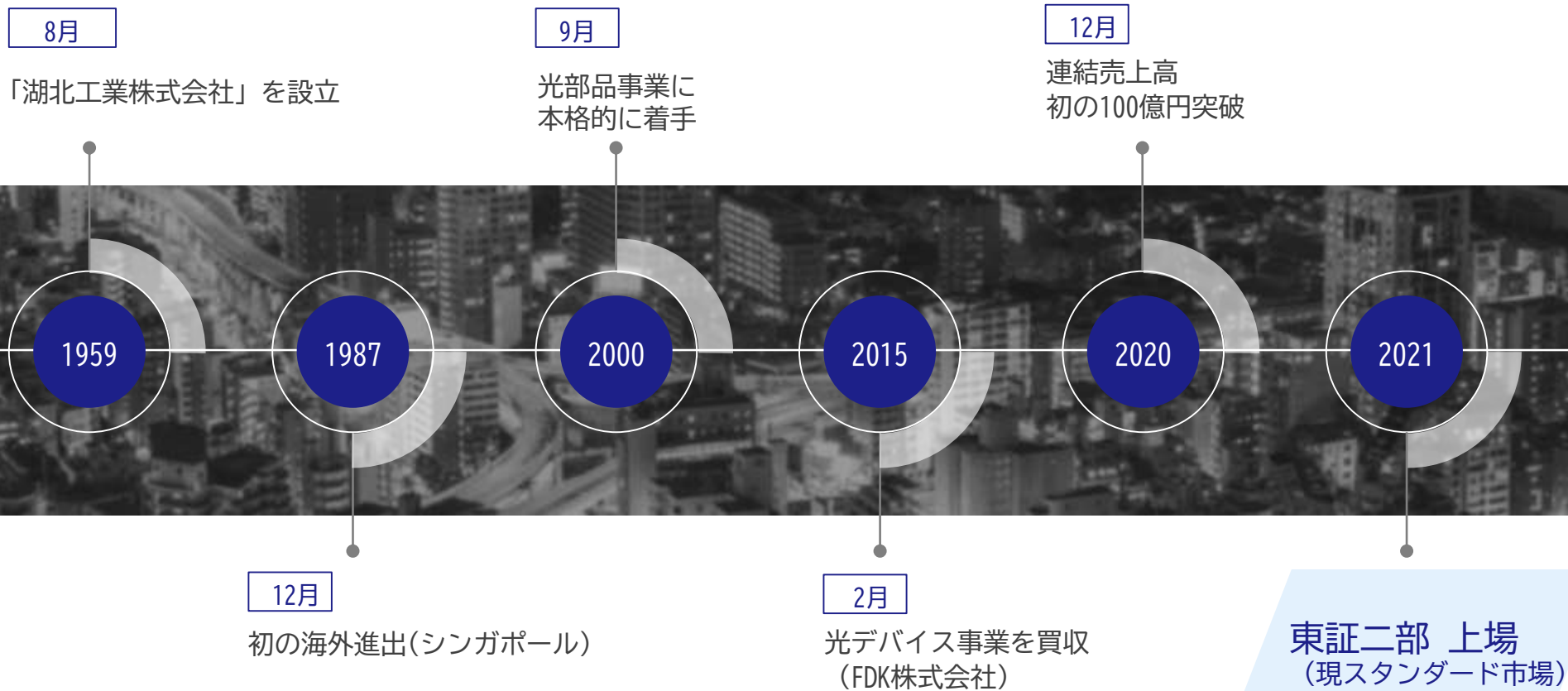
豊かな個性を尊重する

全員参加型の経営を実践し、
新しい価値の創造を通じて、
オンリーワン企業を目指す



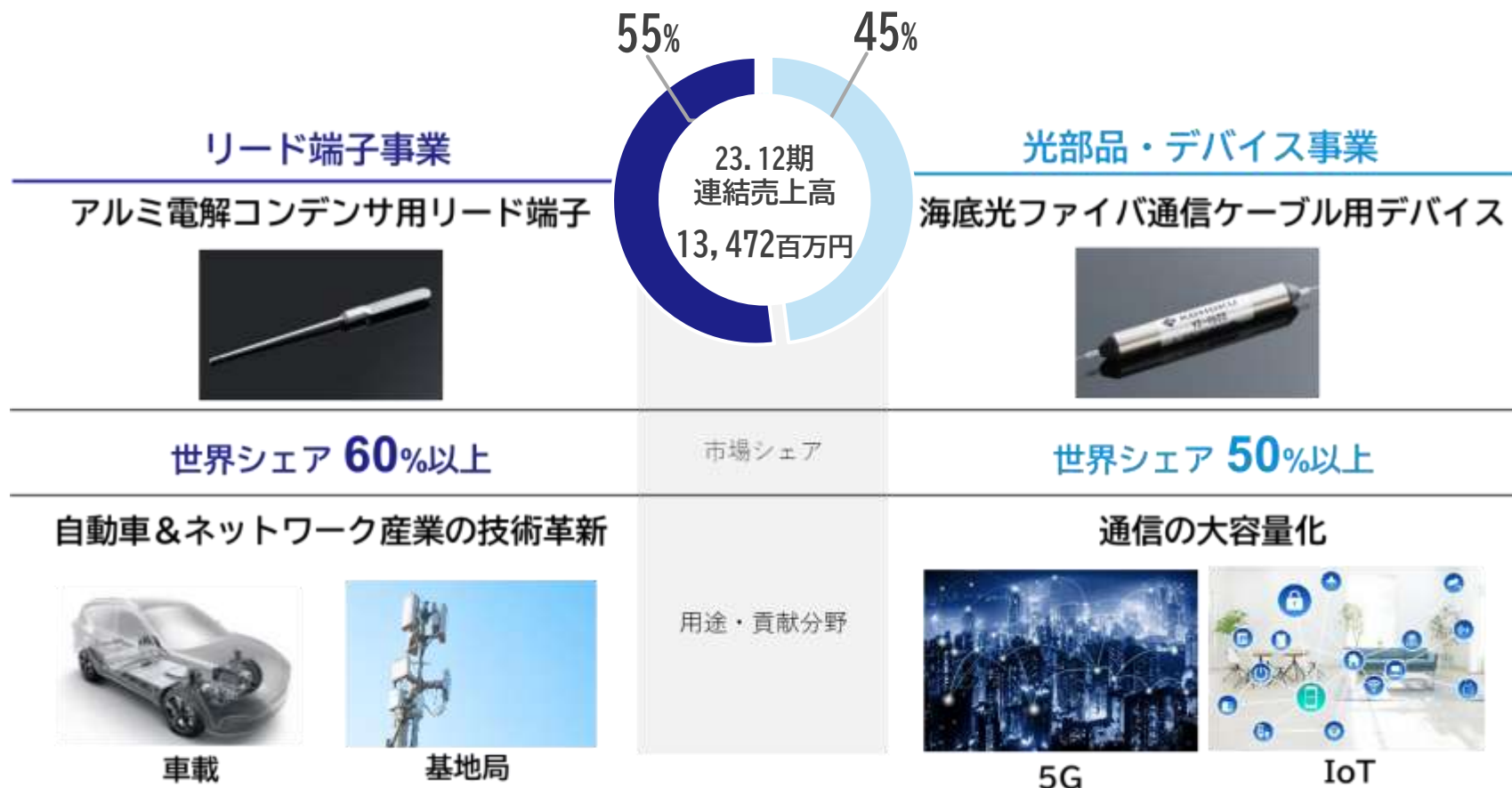
沿革

1959年の設立以来、弛まぬ技術革新が事業基盤を支える



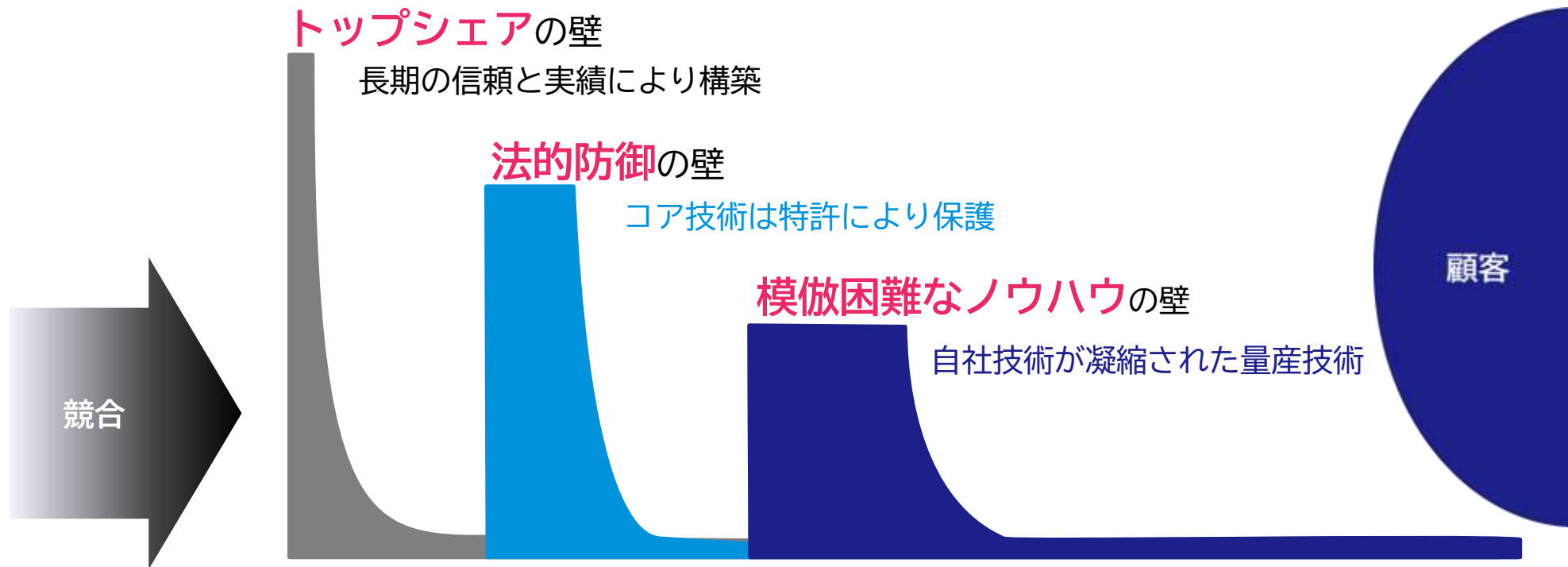
事業内容

アルミ電解コンデンサ用部品と海底光ファイバ通信用部品の2領域で世界をリードする



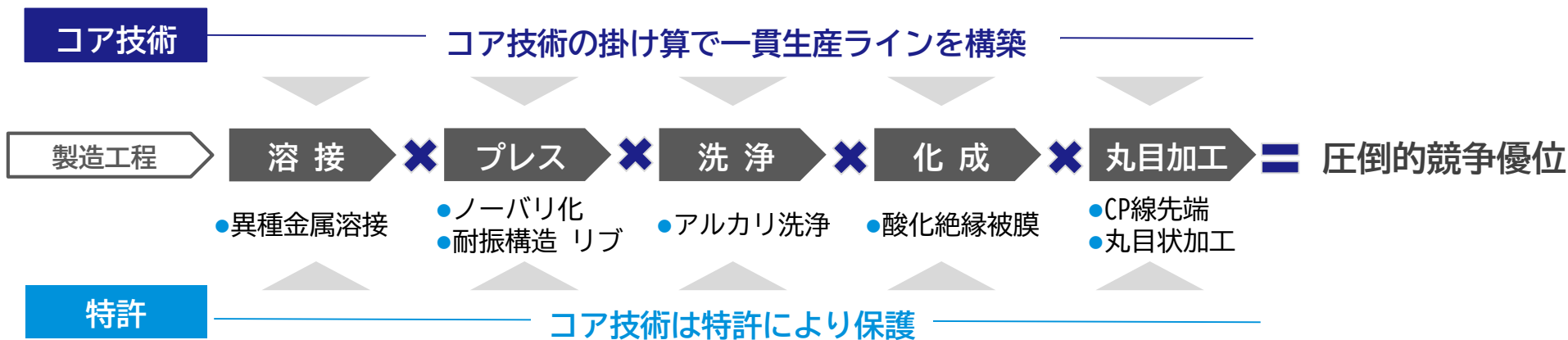
競争優位性

コア技術を核に三重の参入障壁を構築



当社の強み・参入障壁

コア技術は特許で保全、量産技術はブラックボックス化（自社開発の製造装置）

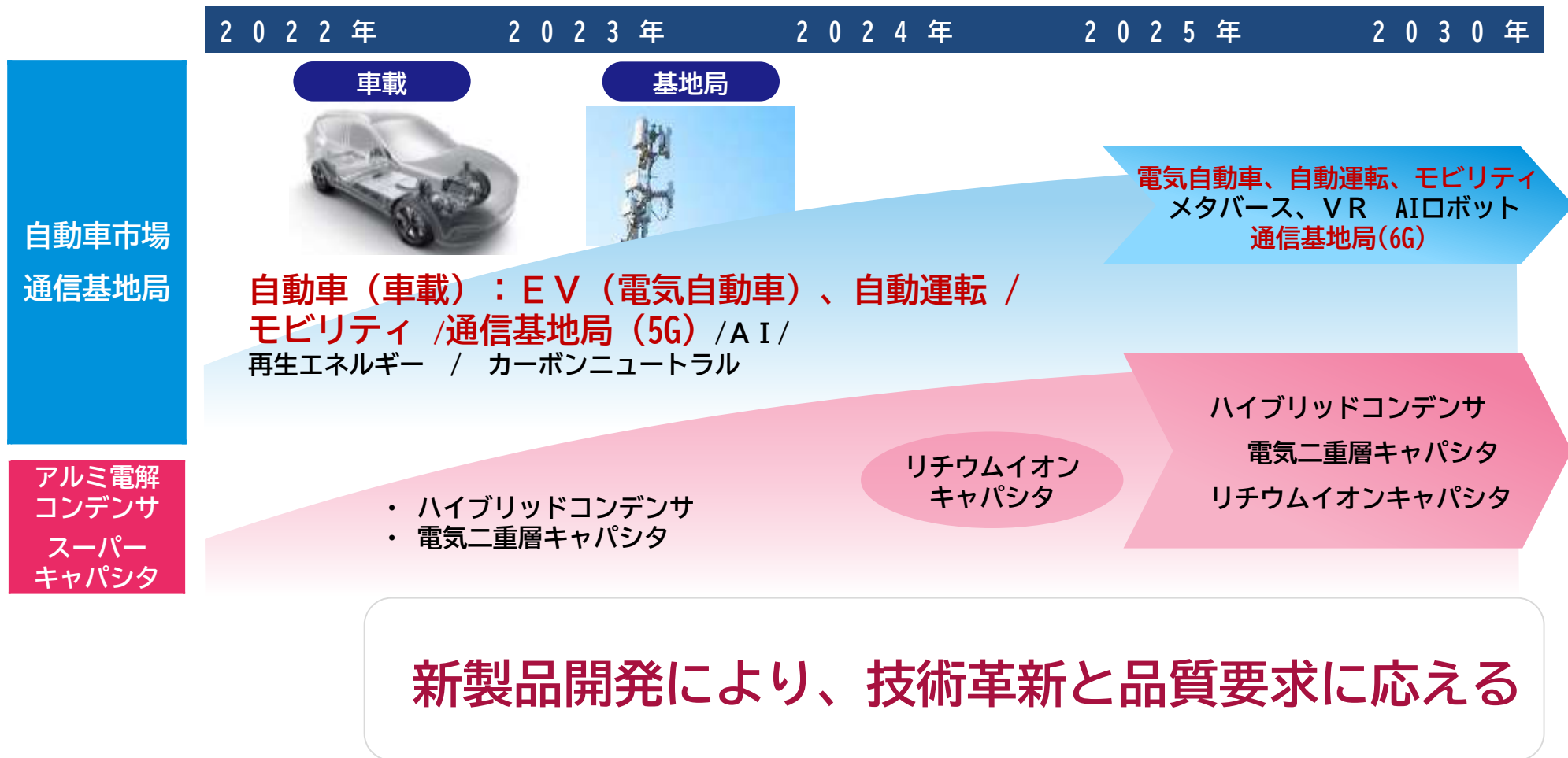


コア技術トピックス

- ☑ 自社開発の製造装置
コア技術により差別化
- ☑ 超ハイスピード生産
1秒間に5個のリード端子を生産
- ☑ 異種金属の溶接
形状・ショート対策
- ☑ 量産
リード端子の月間生産量は40億個
地球3.6周分の長さに相当
最大、車両2,000万台分
- ☑ 自社開発の電源
溶接温度は2,000℃
1秒間に5本の高速溶接を実現

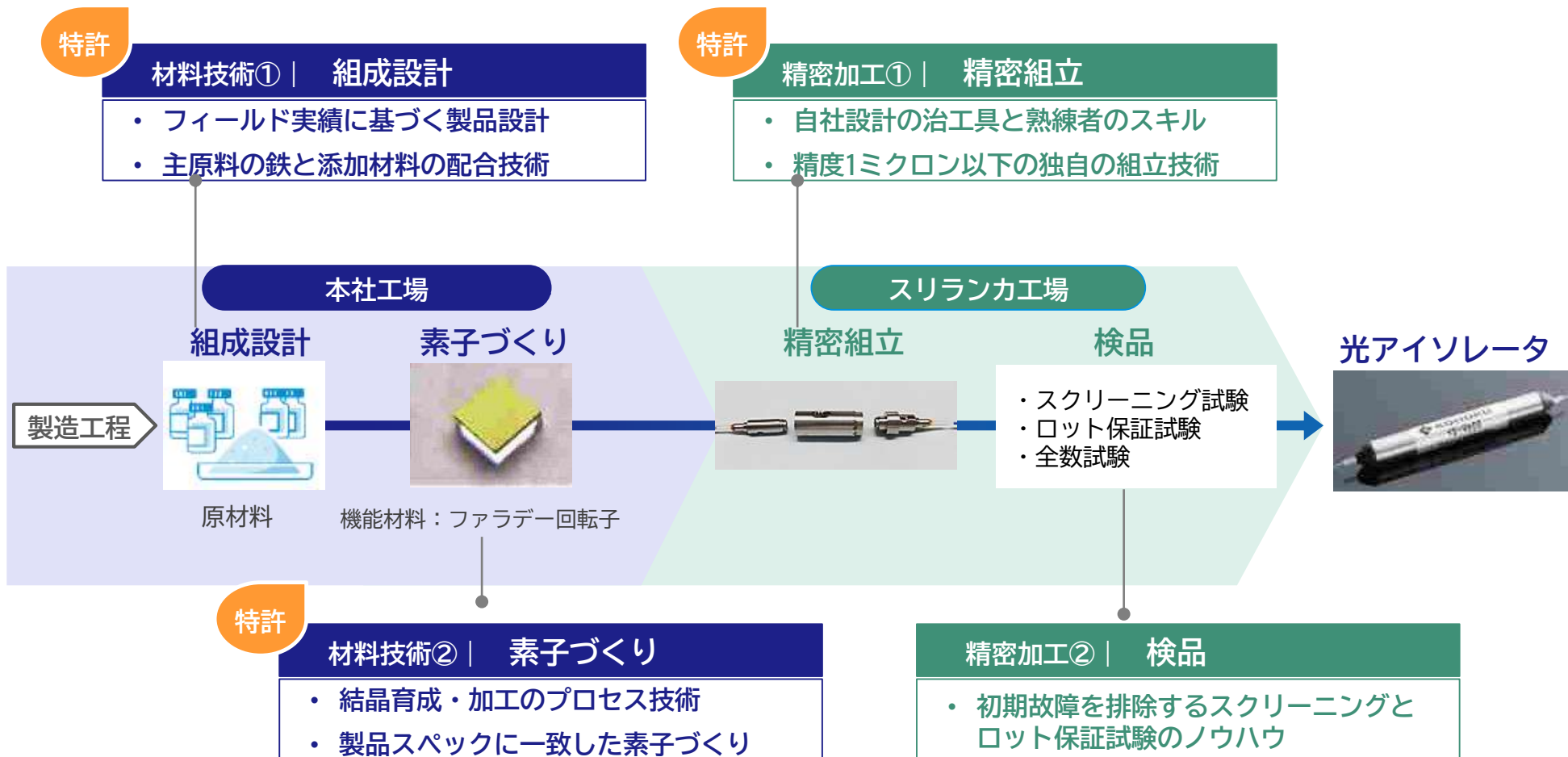
成長ドライバ

注力する自動車・通信関連市場においては、EV化・5G普及等の強い追い風が吹く



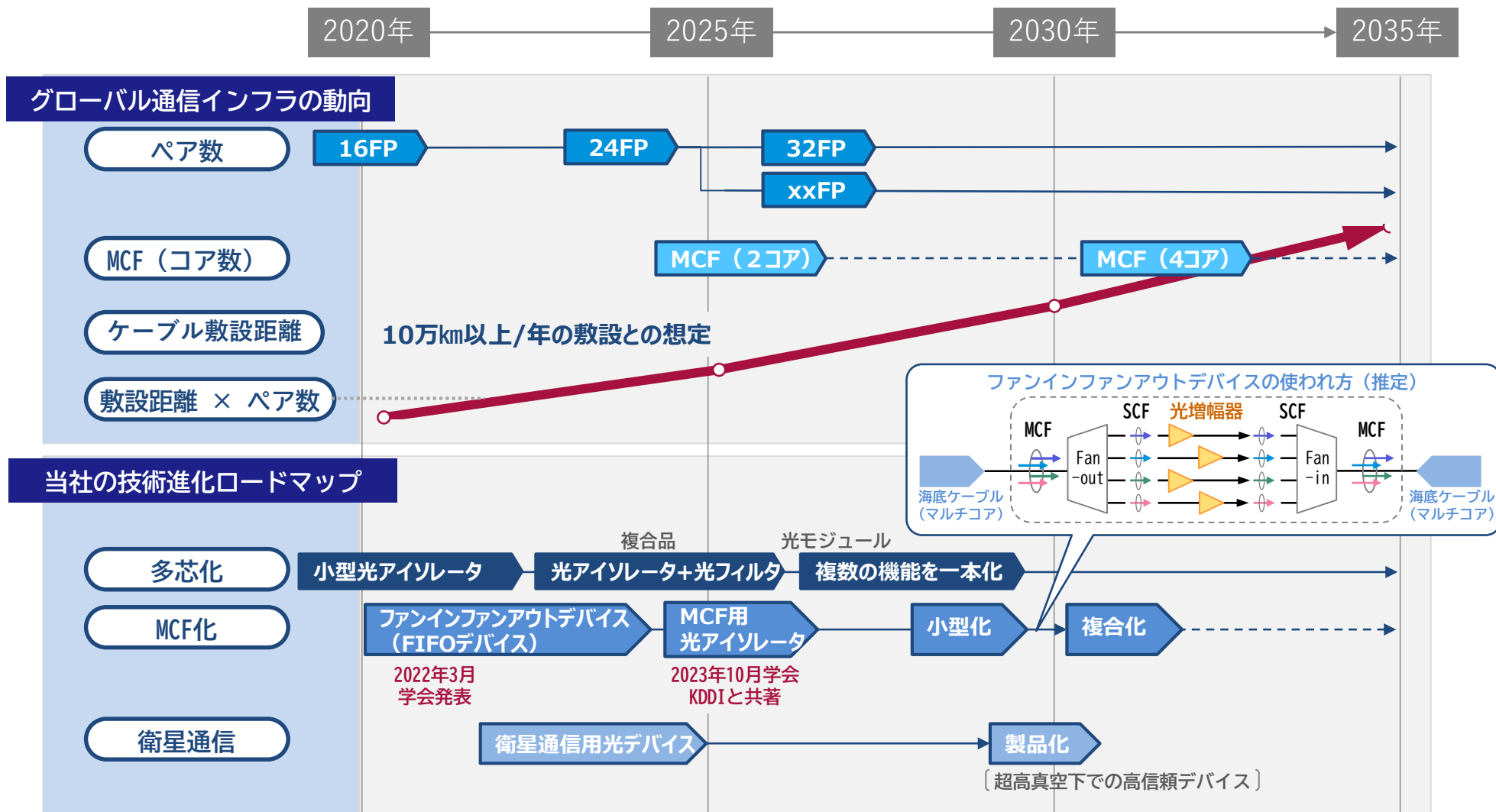
当社の強み・参入障壁

唯一無二の一貫生産、特許に裏打ちされた材料技術と精密加工技術で紡ぐ高信頼性



海底ケーブル市場における技術進化

生成AIの普及、IoTなど向けの情報通信量の増大を背景に技術開発を加速



新たな事業の柱へ-最先端事業の創出

製造技術のブレークスルーにより、半導体製造装置等への拡大を期待

スラリーキャスト法による高純度石英ガラスの新たな市場を開拓

これまでは、大きなガラスの塊から削り出しや研磨を行う為、必要な形に加工するには多くのエネルギーが必要



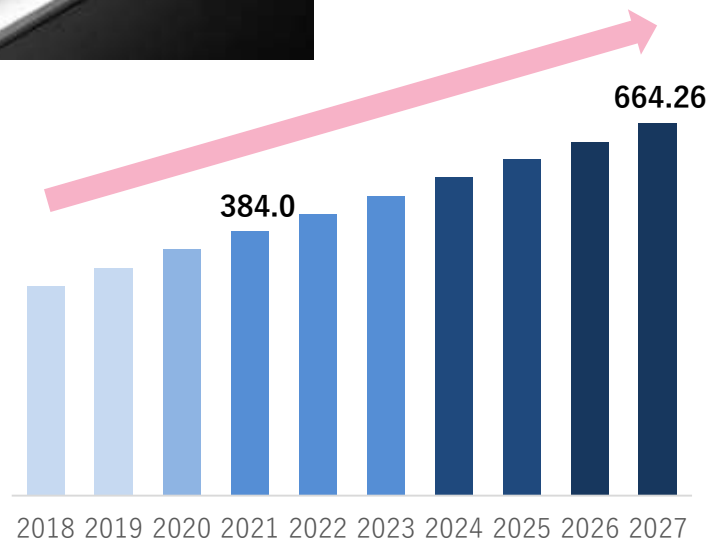
自由度の高い形状に加工することができるため、成形する際の削り出しや研磨の工程を大幅に削減することが可能

<SSG®を用いて製作した石英部品の事例>



<高純度石英ガラス市場予想>

(百万ドル)



中期経営基本方針

経営ビジョン

オンリーワン企業の実現に資する研究開発、技術開発等を遂行していき、高収益事業を構築していく

中期経営基本方針

- 市場開拓による事業規模の拡大
- 構造改革による収益力の強化
- 新たな GNT（グローバルニッチトップ）事業の創出
- 未来を担う人材の育成
- グローバル経営管理体制の強化

次世代事業

コア技術を活用して育成

成長事業

シェア拡大と新製品開発を実現

基盤事業

収益力強化を実現

光部品・デバイス事業
コア技術：原材料からの一貫生産

リード端子事業
コア技術：業界最高水準の量産技術

持続可能な社会の実現に向けて貢献

事業活動を通じ、再生エネルギーによる電力発電、自動車の電気自動車化等の地球温暖化ガス排出削減の取り組みに貢献し、また、その排出削減を支える情報通信インフラである光ファイバ高速大容量通信網の整備・発展に貢献する

E

- 太陽光発電の導入、再生可能エネルギー由来電力購入



- 湿原（奥びわ湖・山門水源の森）の保全活動への支援

- 「しが生物多様性取組認証制度」における最高評価（3つ星）を認証



S

- 農業高校への奨学金プログラムによる支援



G

- コンプライアンス教育・研修の強化



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、様々な条件・要素によりこの計画や予想数値とは異なる結果になることがあります。この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

湖北工業株式会社 IR担当

E-mail ir@kohokukogyo.co.jp

TEL 0749(85)3211 FAX 0749(85)3217
